

こちらの書類は登録票の特徴に変更が生じた場合の様式です。

例) 全長や重量に相違があった
不明であった性別が判明した など

様式第 27

国際希少野生動植物種登録票書換交付申請書

登録申請書類の提出日

〇〇年 〇〇月 〇〇日

(一財) 自然環境研究センター理事長 殿

不明であった性別が
判明した場合の記入例

申請者(※1)

氏名 自然 研太郎

住所 〒130-8606

東京都墨田区江東橋3-3-7

電話番号

03-6659-6018

絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律第20条第9項の規定に基づき、国際希少野生動植物種の個体等について、次のとおり申請します。

登録を受け た国際希少 野生動植物 種の個体等	登録記号番号	第123(3桁) - 123456(6桁)号
	種名	キエリボウシインコ
	登録票の書換の内容	性別不明 → 雌
	登録票の書換を必要とする理由	キエリボウシインコについて、登録申請時は性別がわからなかったため不明として登録したが、登録後、飼育しているうちに卵を産んだため雌であることが判明した。 上記理由により、書換交付申請を致します。
個体に講じた個体識別措置及び 個体識別番号(※2)	個体識別措置：マイクロチップ・脚環	
	個体識別番号：ABC123	

変更前と変更後の内容を記入してください。

登録票に記載されている特徴が異なっていた場合は、その理由を明記してください。
(なぜ違ったのかなど)

個体識別措置が義務付けられている種の場合は記入。
義務付けられている種の登録票には、個体識別措置および番号についての記述があります。